SBEE-不動產【物流施設】 ▮評価結果 ▮ ■使用評価マニュアル: CASBEE-不動産【物流施設】(2021年SDGs対応 ロジスタ・ロジクロス茨木彩都B棟 敷地面積 15,892 m<sup>2</sup> 評価の段階 運用段階評価 建物名称 建築面積 8,079 m<sup>2</sup> 評価の実施日 2022年1月26日 建設地 大阪府茨木市彩都もえぎ一丁目4番2号 延床面積 準工業地域 31,159 m<sup>2</sup> 東 晃司 用途地域 作成者 物流施設 階数 地上4F 建物用途 不動産評価員番号 ふ-001011-26 2021年4月19日 構造 2022年1月26日 確認日 竣工年月 SRC+S造 直近の大規模改修実施年月 平均居住人員 確認者 柳澤 將登 時間/年 不動産評価員番号 ふ-001192-27 年間使用時間 評価結果 S ランク;★★★★★ ≧ 78 78.6 /100 合計 A ランク;★★★★ ≧ 66 / 満点) B+ランク;**★★★**  $\geq$ 60 B ランク;★★  $\geq$ 50 ポイントは小数点第1位までの表示とする 1. エネルギー/温暖化ガス 評価 最大加点 指標 (\*は参考値) 評価値 適合 必須項目 省エネルギー基準への適合、目標設定、モニタリング、運用管理体制 1.0 加点 1 根拠等|省エネ基準への適合、目標設定、モニタリングの実施、運用管理 一次エネルギー(目標値) 56 MJ/m<sup>2</sup>•年 体制の構築、テナントと共同の取組有 1.1 使用•排出原单位(計算值) 20.0 20 一次エネルギー(計画値) 55.9 MJ/m<sup>2</sup>•年 根拠等 5.7 kWh/m²∙年 二次エネルギー(\*) C/S = 0.1451.8 CO2排出量(\*) kg-CO<sub>2</sub>/m<sup>2</sup>•年 5.0 1.2 使用•排出原单位(実績値) 5 156.2 円/m<sup>2</sup>·年 根拠等 水道光熱費 電気・水道明細から算出 1.3 省エネルギー(仕様評価) 省エネ計算対象外の倉庫エリア等 3.0 5 根拠等 屋根断熱 外壁断熱 LED 3.0 項目 導入された対策項目数 3.0 1.4 自然エネルギー 5 根拠等 自然エネルギーの利用無 利用率 0.0 32.0 35 合計 2. 水 評価 最大加点 指標 評価値 適合 必須項目 :目標設定、モニタリング、運用管理体制 根拠等 目標設定 モニタリング 運用管理体制の構築 水使用量(目標値) 18.7 L/m<sup>2</sup>·年 2.1 水使用量(計算值) 評価しない 8.0 10 2.2 水使用量(仕様評価) 18.7 L/m<sup>2</sup>·年 根拠等 自動水栓 節水型便器 擬音装置付きウォシュレット 水使用量(計画値) 評価しない 0 2.3 水使用量(実績値) 8.0 10 合計 3. 資源利用/安全 評価 最大加点 指標 評価値 適合 必須項目 新耐震基準への適合またはIs値、If値 根拠等新耐震基準建築物 なし 3.1 高耐震・免震等 3.1.1と3.1.2の点数の高い方で評価 3.0 3.0 3.1.1 耐震性 根拠等建築基準法に定める耐震性を有する 3.0 3.1.2 免震・制震・制振性能 根拠等無 4.0 3.2 再生材利用率 - 廃棄物処理負荷抑制 ①と②の平均で評価する 3.2.1 再生材利用率 3.0 ① 躯体材料 磁器質タイル ビニル床材 断熱材 リサイクル材品目数(非構造材) 5.0 品目 ② 非構造材料 3.2.2 廃棄物処理負荷抑制 評価しない 3.0 5 3.3 躯体材料の耐用年数 根拠等建築基準法に定める対策が講じられている 経過年数十今後の想定耐用年数 3.4 主要設備機器の更新必要間隔/設備の自給率向上/維持管理4.1,3.4.2,3.4.3の平均 3.0 3.8 3.4.1 主要設備機器の更新必要間隔 根拠等 発電機30年 受変電25年 受水槽25年 空調機15年 ポンプ15年 更新年数の平均値 22 年 3.0 3.4.2 設備(電力等)の自給率向上 根拠等 1) 2) 項目 自給率向上の取組数 2 3.4.3 維持管理 4.0 根拠等 1) 2) 3) 5) 6) 維持管理に関する取組数 ポイント 1.0 3.4.4 バリアフリー対策 根拠等移動円滑化規準を満たさない 13.0 20 合計 4. 生物多様性/敷地 評価 最大加点 指標 評価値 必須項目 特定外来生物・未判定外来生物・生態系被害防止外来種を使用しない 適合 根拠等自ら導入していない 4.1 生物多様性の向上 6.0 10 根拠等 在来種の植栽(アラカシ) [4.2対象外の時は点数を倍] ②取組表による場合のポイント 1 ポイント 4.2 土壌環境品質・ブラウンフィールド再生 0 [対策不要は対象外] 根拠等 対象外 なし 4.3 公共交通機関の接近性 5.0 5.0 4.3.1 公共交通機関の接近性 根拠等 バス停(ロジスタ・ロジクロス茨木彩都)から徒歩2分 鉄道駅またはバス停からの距离 分圏内 3 4.3.2 交通結節点への接近性、敷地周辺への配慮 5.0 根拠等 茨木IC5km圏内 トラック待機 車両導線の導入 取組数 項目 5.0 4.4 自然災害リスク対策 種類 根拠等 リスクの合計数 0 該当する自然災害リスク無し 16.0 20 合計 5. 屋内環境 評価 最大加点 指標 評価値 適合 必須項目 ;建築物衛生管理基準の準拠または質問票への適合 なし 質問表への適合 1.7 5.1 昼光利用 5.1.1の点数×2/3+5.1.2の点数×1/3 1.0 5.1.1 自然採光 根拠等 1F事務所 床面積123.42㎡ 採光面積13.79㎡ 開口率 9.2 % 3.0 5.1.2 昼光利用設備 種類

ロジスタ・ロジクロス茨木彩都B棟

m²

m以上

3.0

昼光利用設備

天井高

自然換気有効開口面積

3.0

5.0

9.7

5

5

15

合計

根拠等無

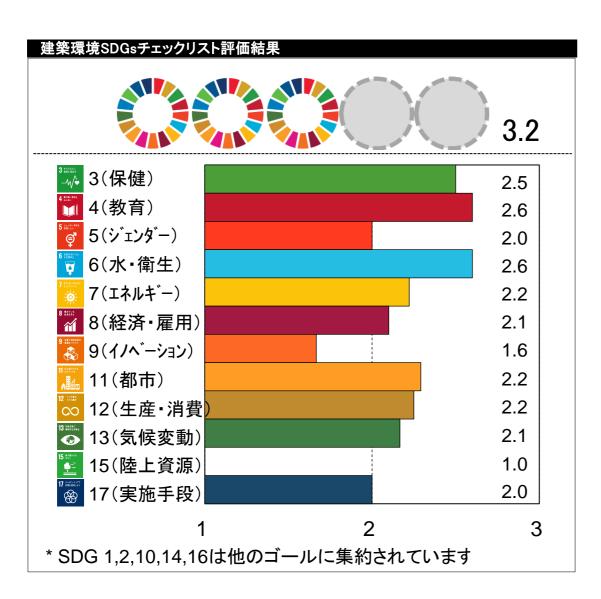
根拠等 1F事務所 機械換気

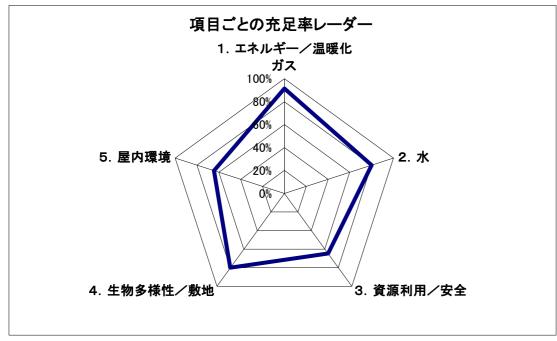
根拠等 2F事務室 屋外情報確認可能

5.2 自然換気性能

5.3 眺望・視環境

CBL-CAS不動産-0044-23 物流評価結果





環境性能の特徴
・倉庫内はLEDが使用されており使用エネルギーが少ない ・自動水栓や節水型便器など節水への積極的な取り組みが見られる ・自然災害のリスクが少ない ・公共交通機関やICに近接しておりアクセス良好

評価機関、評価員記名欄	
認証機関記名欄	

ロジスタ・ロジクロス茨木彩都B棟